

事例7

事業名 青色防犯パトロールカーによる巡視・巡回事業

課題

平野区の街頭犯罪を減らし、安全で安心して暮らせるまち平野を実現したい。

効果

地域振興会各連合町会の地域安全パトロール隊による青色防犯パトロールカーでの巡視・巡回活動への支援を行うことで、市民活動を活性化し、安全で安心して暮らせるまちを実現します。

協働のパートナー

☆経費の形態☆交付金

地域振興会各連合振興町会地域安全パトロール隊

地域コミュニティの活性化のための活動を中心的に担う地縁組織。防犯・防災活動をはじめとした行政協力活動についても担っています。

平野区役所市民協働課（防犯）

市民と協働して住みよいまちづくりを担います。21年度から3年間は「地域安全対策推進モデル区」活動を区民・警察署と協働して実施しています。

事業の概要

街頭犯罪を減らし、安全で安心して暮らせるまちを実現するために、平野区では区内の22連合振興町会がそれぞれ地域安全パトロール隊を結成し、区役所、警察署と協働してパトロール活動を実施しました。

そのうち18連合振興町会は、大阪市より譲渡した青色防犯パトロールカーを使用し、効果的なパトロール活動を行いました。

事業対象地域 区内全域

実施回数 年4, 482回（H22年度）

活動参加者 延べ約11,200人（H22年度）






協働のパートナーとの出会い

☆区役所から!

平野区の街頭犯罪を減らすためには、住民の協力を得て地域で取り組むことが効果的であるため、平野区役所から区内の連合振興町会へ協力を求めました。

プロセス

① 事業内容の協議・調整	 ◎事業の目的を共有し、巡視・巡回の活動内容について両者で協議・調整しました。	P
② 青色防犯パトロール講習実施	★巡視・巡回活動を継続して行うために、できる限り多くの方に受講してもらえよう回数や時間帯を工夫して講習会を開催しました。	D
③ 適格団体証明等の手続き	 ◎パトロール活動を行う適格団体としての証明や、パトロールカーの車検証の手続きを防犯サポーター（警察官OB）の協力を得て、迅速に実施することができました。	
④ 補助金・交付金交付申請の受付	★制度の内容について十分に説明し、申請を受け付けました。	
⑤ 巡視・巡回活動の実施	 ◎パトロール隊と警察署とを区役所がコーディネートする形で、連携して活動を実施することができました。	C A
⑥ 実績報告書の提出	◎報告方法についても十分に説明し、速やかな報告を受けて事業の成果について共有することができました。	

※役割分担：☆協働のパートナー ★大阪市 ◎両者

 は、協働のポイントです。

協働で実施する理由!

安全なまちにしたいという共通の目的のもとで、地域振興町会や警察署と連携することで、行政だけでは行えないきめ細やかな巡視・巡回活動を実施することができ、「自分たちのまちは自分たちで守る」の精神で献身的に地域の安全確保に努めることにより、安全で安心して暮らせるまちを実現することができます。

ここがよかった! ~実践者の声~

- ・ 青色防犯パトロールカーに乗車して町の中を巡視・巡回し、朝の登校時の小学校の正門前での巡視を行っている時、小学生から「ありがとう」と声をかけられ、他の場所であったときにも声をかけてくれる、うれしい思いをしました。
- ・ 毎日、決まった時間に巡回しているので、「あれっ、いつもいてるのに、今日はあのおばあちゃんいてないなあ・・・どうしてるんやろ」と見守りも含めて行うことができました。
- ・ 平成22年、念願の「街頭犯罪発生件数市内ワーストワン」を返上できました。